

乳児虐待事件被疑者の逮捕について

1 概要

平成 25 年 4 月 26 日、医療受診した本児に大腿骨骨折が見つかり、受傷の状況と保護者の説明が合わないため、中央子ども家庭相談センターに虐待通告が入る。直ちに、職員が病院にて調査を行い、本児を一時保護。併せて警察に通報。平成 25 年 4 月 27 日、父親が逮捕される。

2 内容

- ・日 時 平成 25 年 4 月 25 日 午後 10 時 15 分頃 被害者受傷
- ・被疑者 氏 名：
住 所：大津市
性 別：男性 年齢 22 歳
職 業：建設作業員
- ・被害者 被疑者の長女（0 歳 7 ヶ月）

・「平成 25 年 4 月 25 日午後 10 時 15 分頃、自宅において、長女（生後 7 ヶ月 女児）の両脚付近を両手で力任せに握り締め、押さえ付ける暴行を加え、右大腿部骨幹部骨折の傷害を負わせたもの」との容疑で、被疑者が逮捕された。

3 経過

- ・平成 24 年 6 月 他府県より大津市に転入
- 9 月 被害者出生
- ・平成 25 年 4 月 9 日 A 医療機関からの虐待通告受理
大津市・医療機関から情報収集、受理会議
- 4 月 10 日 家庭訪問（安全確認）
以後、大津市と連携するとともに調査継続
- 4 月 17 日 家庭訪問
- 4 月 19 日 大津市から家庭訪問
- 4 月 26 日 B 医療機関からの虐待通告受理
警察に通報し、本児を職権で一時保護
- 4 月 27 日 大津署が被疑者を逮捕